

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	みんなの病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	永康病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	三豊市				
病院名	永康病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	8,843 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	50	69.8	63.6	61.7
療養	48	56.8	46.4	38.2
結核	-	-	-	-
精神	59	30.0	32.4	39.1
感染症	-	-	-	-
計	157	50.8	46.6	46.0
平均在院日数(一般病床のみ)		29.5	28.0	27.5

設立団体の状況		
人口(人)	61,857	
決算規模(千円)	38,106,681	
標準財政規模(千円)	21,183,555	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,486,178			
1 経常収益	1,485,993			
(1) 医業収益	1,247,645			
(うち修正医業収益)	1,097,354			
入院収益	669,879			
外来収益	332,696			
診療収入計	1,002,575			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	245,070			
(うち他会計負担金)	150,291			
(2) 医業外収益	238,348			
(うち国・都道府県補助金)	15,420			
(うち他会計補助・負担金)	197,277			
(うち長期前受金戻入)	21,852			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	185			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,035,558			
2 経常費用	2,035,299			
(1) 医業費用	1,666,306			
職員給与費	991,618	79.5	60.2	66.7
材料費	176,993	14.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	98,746	7.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,247	6.3	11.6	9.2
減価償却費	46,598	3.7	9.0	10.4
経費	427,737	34.3	22.5	28.7
(うち委託料)	153,790	12.3	12.5	13.3
研究研修費	23,360			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	368,993			
(うち支払利息)	7,444	0.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	259			
損益	経常損益	-549,306		
	純損益	-549,380		
累積欠損金	903,847			
経常収支比率	73.0		105.6	105.7
医業収支比率	74.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	65.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	23.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	55.9		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,644,941
1 固定資産	6,929,247
(1) 有形固定資産	6,915,734
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13,513
2 流動資産	2,715,694
(1) 現金及び預金	2,504,799
(2) 未収金及び未収収益	203,320
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,453
3 繰延資産	-
負債合計	6,929,651
1 固定負債	4,223,004
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,903,004
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	320,000
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	2,008,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,878
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,386
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,808,745
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	698,040
(1) 長期前受金	2,296,554
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,598,514
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,715,290
1 資本金	1,346,668
2 剰余金	1,368,622
(1) 資本金剰余金	1,671,693
(2) 利益剰余金	-303,071
負債・資本合計	9,644,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	348,011	347,568
資本勘定繰入	113,257	1,066,457
計	461,268	1,414,025

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 香川県	
市町村・組合名	三豊市				
病院名	西香川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,789 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	90	94.0	94.4	97.3
結核	-	-	-	-
精神	60	95.1	96.8	96.5
感染症	-	-	-	-
計	150	94.4	95.3	97.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	61,857
決算規模(千円)	38,106,681
標準財政規模(千円)	21,183,555
財政力指数	0.43
経常収支比率(%)	95.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.2
将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	217,083			
1 経常収益	217,083			
(1) 医業収益	1,643			
(うち修正医業収益)	1,643			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,643			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	215,440			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	182,630			
(うち長期前受金戻入)	32,764			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	185,120			
2 経常費用	185,120			
(1) 医業費用	178,260			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	73,281	4460.2	9.0	10.4
経費	104,614	6367.3	22.5	28.7
(うち委託料)	100,065	6090.4	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	365			
(2) 医業外費用	6,860			
(うち支払利息)	6,860	417.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	117.3		105.6	105.7
医業収支比率	0.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	0.9		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	84.1		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	11115.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	84.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	18.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,644,941
1 固定資産	6,929,247
(1) 有形固定資産	6,915,734
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13,513
2 流動資産	2,715,694
(1) 現金及び預金	2,504,799
(2) 未収金及び未収収益	203,320
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,453
3 繰延資産	-
負債合計	6,929,651
1 固定負債	4,223,004
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,903,004
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	320,000
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	2,008,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,878
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,386
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,808,745
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	698,040
(1) 長期前受金	2,296,554
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,598,514
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,715,290
1 資本金	1,346,668
2 剰余金	1,368,622
(1) 資本金剰余金	1,671,693
(2) 利益剰余金	-303,071
負債・資本合計	9,644,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,630	182,630
資本勘定繰入	17,166	17,166
計	199,796	199,796

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	土庄町		
病院名	国保土庄中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	12,846	
決算規模(千円)	9,999,072	
標準財政規模(千円)	5,429,367	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	86.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	46.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,812			
1 経常収益	8,812			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	8,812			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	8,812			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,812			
2 経常費用	8,812			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	-	-	9.0	10.4
経費	-	-	22.5	28.7
(うち委託料)	-	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	8,812			
(うち支払利息)	8,812	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,875	8,812
資本勘定繰入	34,539	51,809
計	40,414	60,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	小豆島町		
病院名	内海病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	13,870
決算規模(千円)	11,057,283
標準財政規模(千円)	5,976,193
財政力指数	0.30
経常収支比率(%)	86.6
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	34,970			
1 経常収益	34,970			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	34,970			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	34,970			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	34,970			
2 経常費用	34,970			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	-	-	9.0	10.4
経費	-	-	22.5	28.7
(うち委託料)	-	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	34,970			
(うち支払利息)	34,970	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
損益	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	80.6
修正医業収支比率	-		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	23,279	34,970
資本勘定繰入	156,892	239,655
計	180,171	274,625

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	綾川町				
病院名	綾川町国民健康保険陶病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,157 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	35	78.0	79.4	82.0
療養	28	73.4	71.4	74.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	63	76.0	75.8	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		8.4	10.9	15.7

設立団体の状況	
人口(人)	22,693
決算規模(千円)	10,659,785
標準財政規模(千円)	7,239,763
財政力指数	0.51
経常収支比率(%)	79.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	-2.4
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,305,416			
1 経常収益	1,305,416			
(1) 医業収益	1,186,225			
(うち修正医業収益)	1,186,225			
入院収益	493,086			
外来収益	580,435			
診療収入計	1,073,521			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	112,704			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	119,191			
(うち国・都道府県補助金)	24,734			
(うち他会計補助・負担金)	70,000			
(うち長期前受金戻入)	5,694			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,210,712			
2 経常費用	1,210,712			
(1) 医業費用	1,144,437			
職員給与費	707,816	59.7	60.2	76.8
材料費	117,732	9.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	58,957	5.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,775	5.0	11.6	6.0
減価償却費	50,834	4.3	9.0	11.4
経費	265,815	22.4	22.5	31.5
(うち委託料)	133,091	11.2	12.5	14.5
研究研修費	1,832			
資産減耗費	408			
(2) 医業外費用	66,275			
(うち支払利息)	15,487	1.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	107.8		105.6	103.4
医業収支比率	103.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	103.7		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	5.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	102.0		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,772,804
1 固定資産	1,168,983
(1) 有形固定資産	1,168,983
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,603,821
(1) 現金及び預金	2,432,228
(2) 未収金及び未収収益	167,063
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,530
3 繰延資産	-
負債合計	1,033,974
1 固定負債	707,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	707,563
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,651
(9) 前受金及び前受収益	-
2 流動負債	173,942
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,300
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,549
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,651
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	152,469
(1) 長期前受金	358,104
(2) 長期前受金収益化累計額()	205,635
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,738,830
1 資本金	1,590,616
2 剰余金	1,148,214
(1) 資本金剰余金	4,046
(2) 利益剰余金	1,144,168
負債・資本合計	3,772,804
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86,579	70,000
資本勘定繰入	46,218	-
計	132,797	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	三豊総合病院企業団		
病院名	三豊総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,942 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	458	74.5	74.4	79.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	46.7	21.4	5.2
計	462	74.2	73.9	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.3	14.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,947,181			
1 経常収益	12,861,155			
(1) 医業収益	11,189,315			
(うち修正医業収益)	10,503,818			
入院収益	6,712,124			
外来収益	3,518,422			
診療収入計	10,230,546			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	958,769			
(うち他会計負担金)	685,497			
(2) 医業外収益	1,671,840			
(うち国・都道府県補助金)	932,326			
(うち他会計補助・負担金)	134,465			
(うち長期前受金戻入)	83,729			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	86,026			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,226,395			
2 経常費用	12,214,900			
(1) 医業費用	11,600,339			
職員給与費	6,068,236	54.2	60.2	57.5
材料費	2,700,254	24.1	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,378,384	12.3	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,232,112	11.0	11.6	12.6
減価償却費	860,203	7.7	9.0	8.1
経費	1,920,191	17.2	22.5	19.1
(うち委託料)	943,729	8.4	12.5	10.0
研究研修費	46,236			
資産減耗費	5,219			
(2) 医業外費用	614,561			
(うち支払利息)	36,327	0.3	1.2	1.1
(3) 特別損失	11,495			
損益	646,255			
純損益	720,786			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.3		105.6	105.7
医業収支比率	96.5		85.1	88.4
修正医業収支比率	90.5		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	6.3		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	98.6		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,317,713
1 固定資産	16,853,528
(1) 有形固定資産	9,114,524
(2) 無形固定資産	4,043
(3) 投資その他の資産	7,734,961
2 流動資産	12,464,185
(1) 現金及び預金	9,435,169
(2) 未収金及び未収収益	2,514,282
(3) 貸倒引当金()	6,449
(4) 貯蔵品	100,300
3 繰延資産	-
負債合計	5,228,769
1 固定負債	2,098,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,506,742
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	591,872
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,798,060
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	169,196
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	420,883
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	451,412
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	710,285
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,332,095
(1) 長期前受金	3,257,900
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,925,805
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	24,088,944
1 資本金	15,618,000
2 剰余金	8,470,944
(1) 資本金剰余金	191,230
(2) 利益剰余金	8,279,714
負債・資本合計	29,317,713
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,531,861	819,962
資本勘定繰入	252,340	-
計	1,784,201	819,962

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	小豆島中央病院企業団		
病院名	小豆島中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,850 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	13	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	194	62.8	64.5	69.9
療養	31	87.1	76.7	75.0
結核	5	3.6	10.2	5.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	24.0	7.7	-
計	234	64.1	64.1	68.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	14.2	12.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,108,693			
1 経常収益	4,942,951			
(1) 医業収益	3,487,535			
(うち修正医業収益)	3,417,535			
入院収益	1,823,407			
外来収益	1,355,599			
診療収入計	3,179,006			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	308,529			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	1,455,416			
(うち国・都道府県補助金)	749,977			
(うち他会計補助・負担金)	401,959			
(うち長期前受金戻入)	156,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	165,742			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,550,222			
2 経常費用	4,533,344			
(1) 医業費用	4,227,946			
職員給与費	2,378,165	68.2	60.2	64.0
材料費	625,828	17.9	25.3	19.9
(うち薬品費)	305,832	8.8	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	280,980	8.1	11.6	9.6
減価償却費	431,982	12.4	9.0	9.9
経費	786,645	22.6	22.5	28.4
(うち委託料)	292,025	8.4	12.5	13.7
研究研修費	4,900			
資産減耗費	426			
(2) 医業外費用	305,398			
(うち支払利息)	11,526	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	16,878			
損益	409,607			
純損益	558,471			
累積欠損金	525,465			
経常収支比率	109.0		105.6	104.2
医業収支比率	82.5		85.1	81.4
修正医業収支比率	80.8		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	9.2		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	98.6		93.6	91.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,726,090
1 固定資産	5,777,839
(1) 有形固定資産	5,303,543
(2) 無形固定資産	8,470
(3) 投資その他の資産	465,826
2 流動資産	1,948,251
(1) 現金及び預金	991,319
(2) 未収金及び未収収益	920,368
(3) 貸倒引当金()	656
(4) 貯蔵品	18,790
3 繰延資産	-
負債合計	4,765,746
1 固定負債	2,472,425
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,968,823
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	180,000
(6) 引当金	317,755
(7) 一ス債務	5,847
2 流動負債	423,037
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	125,071
(6) リ一ス債務	1,949
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	169,207
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,870,284
(1) 長期前受金	2,991,814
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,121,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,960,344
1 資本金	3,485,809
2 剰余金	-525,465
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-525,465
負債・資本合計	7,726,090
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	737,465	471,959
資本勘定繰入	70,402	10,000
計	807,867	481,959

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。